

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	その他	授業の方法	講義演習
科目名	救急処置法		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	前期 金・3・4限	教室名	602教室
担当教員	奥出 一貴	実務経験と その関連資格	柔道整復師、柔道整復師専科教員、赤十字救急法指導員			
《授業科目における学習内容》						
実技を中心に日常生活や医療現場で発生しうる事故に対して対応できるように、心肺蘇生法やAEDなどの救急処置法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:70% 2. レポート: 20% 3. グループワーク中の態度・発表: 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
日本体育協会 共通科目テキスト I 日本赤十字社 赤十字救急法基礎講習 日本赤十字社 赤十字救急法講習 配布プリント						
《授業外における学習方法》						
配布資料の読み込みと救急法に関心を持ち赤十字などがネット上で公開している救急法の方法について予習、復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
いつ、どこで発生するかわからない緊急時の処置をしっかりと学んでほしいと思います。実技では人形や健常者をモデルに処置について学んでいきますが、常に緊急時を想定して、いざ発生したときに冷静に対処できるように意識して授業に臨んでください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急法の基礎知識、救急法の意義を理解することができる。	赤十字救急法基礎講習 配布プリント	救急処置について自分が過去にしてきたものを思い出してみる。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション 救急法の基礎知識			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	観察の基本について理解することができる。	赤十字救急法基礎講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	手当の基本①			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	傷病者に接し方について理解することができる。	赤十字救急法基礎講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	手当の基本②			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	一次救命処置の手順について理解することができる。	赤十字救急法基礎講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	一次救命処置①			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	胸骨圧迫法について理解し実践することができるようになる。	赤十字救急法基礎講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。	
		各コマにおける授業予定	一次救命処置②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸骨圧迫、気道確保一連の流れで実施することができるようになる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	一次救命処置③		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	AEDの使用方法や各シチュエーションでの注意点を理解することができる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。 AEDが学校のどこに設置されているか確認する。
		各コマにおける授業予定	一次救命処置④		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	けがに対する応急処置の必要性について理解することができる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	きずの手当①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	各部のケガに対する三角巾を用いた応急処置ができるようになる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	きずの手当②		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部のケガに対する三角巾を用いた応急処置ができるようになる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	きずの手当③		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	骨折の手当について理解することができるようになる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	骨折の手当①		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部の骨折に対する処置を身近なものでできることを理解することができる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	骨折の手当②		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	搬送の必要性について理解することができる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	搬送①		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	搬送方法について理解することができる。	赤十字救急法講習 配布プリント	前回内容の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	搬送②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期の講義内容を復習し、救急処置をより深く理解することができるようになる。	赤十字救急法基礎講習 赤十字救急法講習 配布プリント	上記14回の内容の再確認、復習をしっかりとしておく。 配布プリントの確認。
		各コマにおける授業予定	まとめ		